

# 第二回「広尾中学校建て替え準備委員会」を実施しました

第二回委員会では、主に新校舎の配置に関する検討状況の共有や、他自治体のラーニング・コモンズ等の参考事例を紹介し「新しい学校」のイメージを膨らませました。また、既存施設と法的規制についても確認した上で、検討資料を用いながら意見交換を行いました。

第二回委員会実施日時等  
 実施日時：令和5年3月20日(月) 14時～15時20分  
 会場：広尾中学校 ランチルーム

発行年月日：令和5年4月28日  
 発行者：渋谷区教育委員会事務局  
 住所：〒150-8010 渋谷区宇田川町1番1号 区役所4階  
 問い合わせ先：電話：03-3463-2795 Mail：sec-gakko-seibi@shibuya.tokyo

## 第二回委員会 議題

- ①「基本計画」と「新しい学校」の事例紹介
- ② 既存施設と法的規制について
- ③ 校舎配置の比較検討について
- ④ 必要諸室の考え方について
- ⑤ 意見交換

### ①「基本計画」と「新しい学校」の事例紹介

今回の基本計画で作成する成果品の参考イメージとして、渋谷区で作成した「ケアコミュニティ・原宿の丘基本計画素案」を紹介すると共に、「新しい学校」の空間のイメージを共有するために、ラーニング・コモンズ(※)を設置した他自治体の中学校の事例を紹介しました。

※ラーニング・コモンズとは、子供達がタブレットや本で情報収集しながら主体的に学べる空間です。一人で集中する学び、グループで協働する学びなど多様な学習スタイルに対応しています。

### ② 既存施設と法的規制について

既存の広尾中学校と渋谷図書館(閉館)に関する情報及び、敷地にかかる法的規制について確認しました。広尾中学校の敷地は、第一種低層住居専用地域(10m)・準防火地域・渋谷区みどりの確保に関する条例等が対象です。

- Q** 地中に埋蔵文化財があると聞いており、工事が止まる可能性も考えられますが、建て替えは予定通り行えますか？  
**A** 試掘を行い、埋蔵文化財があった場合の本調査の期間も含めて、スケジュールを試算しながら計画を進めていきます。
- Q** 学校と隣接する町会施設や児童遊園地を、学校の建て替えと合わせて一体的に新しくしてはどうですか。  
**A** 児童遊園地などを有効に活用できるよう、法的部分も整理・確認しながら検討します。

### ③ 校舎配置の比較検討について

学校敷地内における校舎や運動場の配置案について、運動場面積と環境、生徒の動線計画と施設の機能連携、地域開放施設の配置など、8項目について比較しながらメリット・デメリットを含めて意見交換を行いました。

	既存校舎	A案	B案	C案	D案
施設配置・棟構イメージ					
運動場面積と環境	-	既存運動場と同程度の面積を確保しており、かつ良好な日照環境である	既存運動場と同程度の面積を確保しており、かつ良好な日照環境である	既存運動場と同程度の面積を確保しており、かつ良好な日照環境である	既存運動場と同程度の面積を確保しているが、校舎の北側に位置し日照環境が悪い
生徒の動線計画と施設の機能連携	-	校舎内の動線がコンパクトで、機能連携がしやすい	校舎内の動線がコンパクトで、機能連携がしやすい	校舎内の平面的な動線が長く、機能連携がしやすい	校舎内の平面的な動線が長く、機能連携がしやすい
地域開放施設の配置	-	図書館・体育館・プールがまとまっており、管理がしやすい	図書館・体育館・プールがまとまっており、管理がしやすい	図書館・体育館・プールの位置が分散しており、管理がしにくい	図書館・体育館・プールの位置が分散しており、管理がしにくい
図書館の配置	-	東側大通りから図書館へのアクセスがしやすい	東側大通りから図書館へのアクセスがしやすい	東側大通りから図書館へのアクセスがしやすい	東側大通りから図書館へのアクセスがしやすい
地域防犯力の強化	-	運動場が大通りに面しているため、緊急車両がアクセスしやすい	運動場が大通りに面しておらず、緊急車両がアクセスしにくい	運動場が大通り付近にあり、緊急車両がアクセスしやすい	運動場が大通りに面しておらず、緊急車両がアクセスしにくい
広尾高校との繋がり	-	校舎位置・運動場位置が相互に近接しており、機能連携がしやすい	校舎位置・運動場位置が相互に近接しておらず、機能連携がしにくい	校舎位置・運動場位置が相互に近接しておらず、機能連携がしにくい	校舎位置は近接しており機能連携しやすいが、運動場位置は近接しておらず機能連携しにくい
周辺環境への影響(日影)	-	敷地の北西部に建物があり、既存校舎と同様に、一部北側周辺建物に日影がかかる	敷地の北西部に建物があり、既存校舎と同様に、一部北側周辺建物に日影がかかる	敷地の北西部に建物があり、北側周辺建物に日影がかかる	敷地の南西部に建物があり、北側周辺建物に日影がかからない
周辺環境への影響(音環境)	-	敷地の北東部に運動場があり、一部北側周辺環境に、音等の問題が生じる可能性がある	敷地の北西部に運動場があり、一部北側周辺環境に、音等の問題が生じる可能性がある	敷地の南西部に運動場があり、北側周辺環境に音等の問題が生じにくい	敷地の北西部に運動場があり、北側周辺環境に、音等の問題が生じる可能性がある

：メリット(他家と比べ、良好な教育環境の創出につながる事項)

：デメリット(他家と比べ、教育環境づくり、周辺環境、工期・コスト等への影響に留意が必要な事項)

- Q** 敷地の北部分において、建物があったところが運動場になると、音環境が変わる懸念もありますが、逆に周辺への日当たりが良くなりメリットもあると思います。  
**A** 近隣住民の方の意見も聞きながら、周辺環境に配慮して検討していきます。
- Q** 体育館やプール、図書館などの地域開放施設は授業中も開放しますか？  
**A** 体育館やプールは上原中など既存の学校併設温水プールなどと同様に、学校を優先しながら開放します。図書館は、原則として常時地域に開放します。学校とエリアやセキュリティラインをしっかりと分けて運用する方向で検討しています。

**ご意見** ■ 広尾高校との連携は、年に数回授業や部活などでの交流のほか、高校の武道場を使わせてもらっています。新しい学校には、武道場を作って欲しいです。

### ④ 必要諸室の考え方について

新しい学校に整備する予定の諸室について、次回建て替え準備委員会の詳細検討に向けておおまかに紹介しました。

- Q** 高さ制限があり、渋谷図書館も入る中、学校運営に必要な諸室は入りますか？  
**A** 学校運営に必要なものは必ず優先します。場合によっては一部地下化も含め、様々な方法を検討していきます。

**ご意見** ■ 体育館等を地域開放するのであれば、更衣室やシャワーなどの整備をして欲しいです。

### ⑤ 意見交換

**ご意見**

- 地域開放や未来の学校も良いですが、学校は子供たちのためであることを大前提に、まずは現状をしっかりと把握したうえで、教員や生徒の意見をしっかりと聞いて進めるようにして下さい。
- 学校の東側は大きな幹線道路に、西側は住宅街に面していて、環境がまったく異なります。生徒の安全と近隣住民に配慮した計画をして下さい。